

日中友好協会港支部主催

# 「中国百科検定」書道学習会

日中友好協会港支部は4月14日(日)か21日(日)に鶯谷にある台東区書道博物館を訪問する予定ですが、それに先立ち、以下の日程で『中国百科』で「書道」を解説しておられる木俣博さん(愛知県連理事長)による学習会を開催することとなりました。zoom 越しではありますが、篆書、隸書、草書、行書、楷書といった漢字の字体の構造や歴史を学びます。たとえば、この5つの字体は次のようになっています。



また、中国史上に有名な書家には、東晋の王羲之(おうぎし)や晩唐の顔真卿(がんしんけい)等があり、「蘭亭序」や「自書告身」という後世に残る詩や著作を残していますが、これらを書くことで中国の字体がどう発展して行ったかを学びます。

以下の日時に、指定の zoom アドレスにアクセスいただければ幸いです。木俣さんの講演資料以外にも若干の資料を配布します。

## 3月5日(火)18:30-

参加 Zoom ミーティング ID: 755 847 2703    パスコード: 8bng5b